



實性

令和二年 第二号 春彼岸発行

春のお彼岸のご案内

お彼岸の由来

春のお彼岸は、春分の日「お中日」とした前後三日間の計、一週間をいいます。

お彼岸とは「彼岸」と書きませんが、これは私共の住んでいる世界「此岸」に対する別の世界、すなわちあらゆる苦しみのない世界、つまり極楽浄土を指しています。この極楽浄土はるか西の彼方にあると示されています。夕陽が真西に沈む「春分の日」こそがお浄土の位置をあかす日として最も適してるとなるのです。

ともすれば私共は、極楽往生が叶うか不安に思ったり、亡くなられた方への感謝の想いを忘れることもあるでしょう。そんな私達にとって「お彼岸は」自身の極楽浄土への往生を願う心とともに、亡き人への真心を捧げることでできる大切な機会です。

ご自身のお浄土への道、そして先立たれた方々へのご回向のためにも「お彼岸」は、自分を見つめ、ご先祖様ご両親に感謝する一週間です。

彼岸会法要

● 三月二十日（金・祝日）お中日

午前十一時より

参加費（お布施） 五千円

お彼岸入り 三月 十七日（火）

お彼岸中日 三月二十日（金・祝日）

お彼岸明け 三月二十三日（月）

皆様お揃いで是非参加下さい。

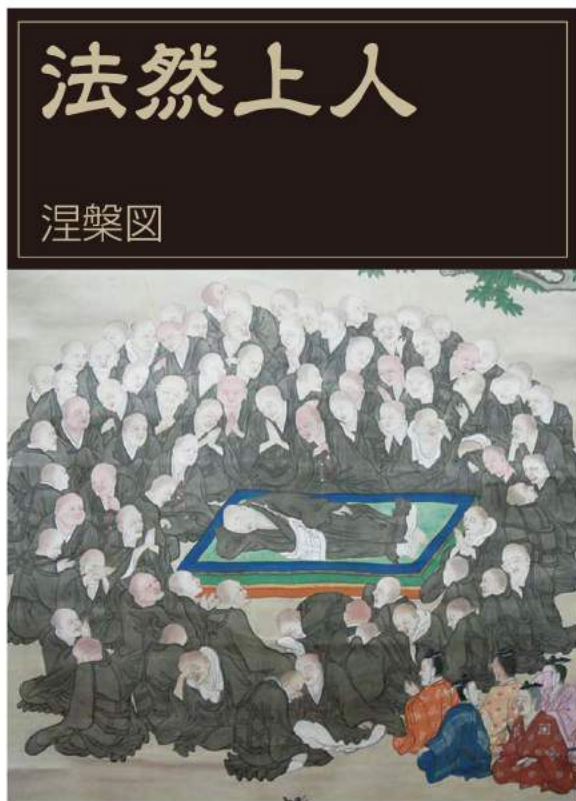


法然上人涅槃図

一月二十五日は宗祖法然上人の御命日です。各総本山では四月に忌日法要厳修されます。この法要を「御忌」と読みます。法然上人のみに許されたよみかたです。

左図の「法然上人涅槃図」は、法然上人の入滅の時ねはんが描かれています。

大勢の弟子にかこまれ、合掌なされ、「南無阿弥陀仏」のお念仏を弟子と共に唱えられながら念仏往生なされました。

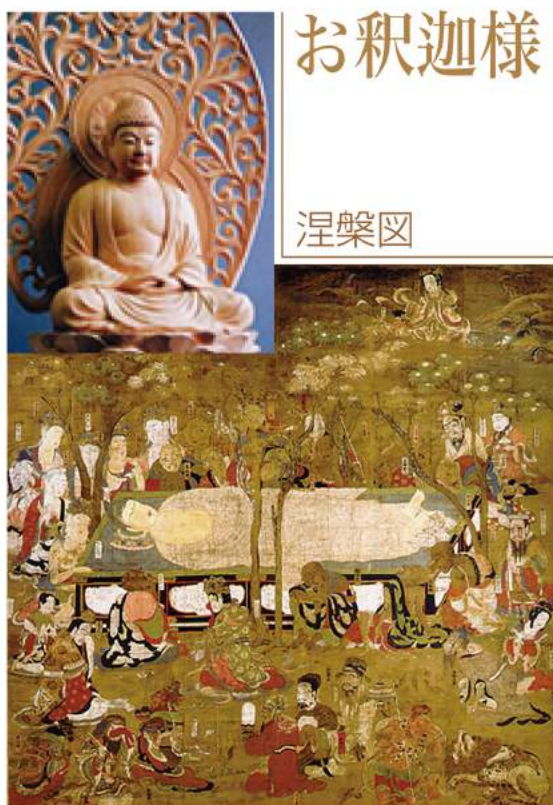


涅槃会

二月十五日は、お釈迦様の亡くなられたご命日です。

左図の涅槃図は、お釈迦様の入滅のご様子が描かれています。お釈迦様は、伝導の旅の途中、病にたおられ、死期を悟られ、沐浴をされ、沙羅双樹の林の中に横たわれ、最後の説法をなされました。

頭を北に、顔を西に向け、十大弟子、老若男女、鳥獸たちさえも嘆き悲しむ様子、また、切利天とくりてんより駆けつけられたお釈迦様の母君、マヤ夫人の姿も描かれています。



お釈迦様

涅槃図



修正会報告

令和に入ってから初めての「修正会^{しゆしょうえ}」が、令和二年一月三日に厳修されました。大勢の檀信徒の方々のご参加をいただきました。

先、今年こそ天災地変が起きませんように、そして、国家安泰・家内安全・無病息災等心願成就を絵馬にお書きいただき、御祈願いたしました。

令和二年の天皇陛下の御題は「望」です。希望ある一年でありますように、また、「望」が叶いますようにとの御回向でもありました。

清宴（新年会）では、筆頭総代・遠山長昭殿の御挨拶、同じく総代・衆議院議員・鴨下一郎先生に新年のご挨拶を賜り、恒例となりました柳家我太楼師匠によるビンゴゲームでお楽しみいただきました。



修正会



先代住職十三回忌 先代内室十七回忌 報告

二月八日（土） 三時三十分開経

実性寺先代・松野大徹上人十三回忌、先代内室・松野梅野十七回忌法要が厳修されました。

浄土宗足立部の御住職のもとねんごろなる御回向を賜りました。御導師は、圓泉寺御住職・堀江龍雄上人、式衆は、足立部御住職十三名のお上人にお勤めいただき、檀信徒の代表であります総代様、法類、親戚、婦人部、茶道部、暁月会、職方の方々の列席を賜り、筆頭総代・遠山長昭様、衆議院議員・鴨下一郎先生の御挨拶をいただきました。

先代、先代内室の御法号は、

実性寺二十八世

中興廻光心院圓蓮社真譽上人晃阿暁雲大徹大和尚

二十八世内室 秋月院崇誉香縁和恵大姉



花まつり

四月八日(水)は、お釈迦様がお生まれになられた誕生日です。「灌仏会」といいます。お釈迦様の誕生をお祝いし、誕生仏に甘茶をかけお祝いをしましょう。

お彼岸より本堂前(御拝)に花見堂が出ております。どうぞお参り下さい。

(お参りいただいた方に甘茶ティーパックを差し上げています)

四月八日は
お釈迦さまの誕生日



初釜報告

年の初めの茶の会を「初釜」といいます。

若水にてお茶を点て、一年の精進を誓って、一服のお茶を飲みます。どうぞ檀信徒の「初釜」へのご参加をお待ちしております。



今年も境内に紅白の梅が咲き始めました。これからの季節多くの花が咲きますのでぜひご覧下さい。



☆ご法要等のお塔婆を建立される方は、遅くても十日前迄にお申し込み下さい。お電話よりファックスの方が正確ですのでご利用下さい。

ファックス番号 03(3883)3227

振替口座 00190-6-258873

※振込用紙をご入用の方はお申し出下さい。

〒121-0061 東京都足立区花畑三十七-十八
電話 03(3883)8866

浄土宗 實性寺

<http://www.jisyoji.com>

